キャラクター名: ケルスティン

プレイヤー名:

種族	ルーンフォーク	種族特徴	暗視、HP変換		
生まれ	学者	性別	女性	年齢	78
冒険者Lv	2	経歴	告白されたことがある		
経験点	500		始まりの剣を求めている		
			役に立たない知識を持っている		

		能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス
技	8	器用度	4			12	2
		敏捷度	3			11	1
体	10	筋力	6			16	2
		生命力	10			20	3
心	8	知力	6			14	2
		精神力	4			12	2

技能	Lv.	技能	Lv.
コンジャラー	1		
セージ	2		

技能	技能レベル	基本命中力	基本回避力	基本追加ダメージ
ファイター	0			
グラップラー	0			
フェンサー	0			
シューター	0			

鎧と盾		ランク	必要筋力	回避力	防護点
鎧	クロースアーマー		1		2
盾	バックラー		1	+1	
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)					
回避技能			合計値	1	2

武器	用法	必要筋力	命中修正	命中力	C値	追加ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
ライトメイス	1H	5	1	2d+ 1	12	0	10										
				2d+													
				2d+													

一般装備品	(消耗チェック)
冒険者セット	○□□○□□
羽根ペン	○□□○□□
インク	○□□○□□
白紙の本	○□□○□□
保存食(1週間分)x2	○□□○□□
魔化された樫の枝	○□□○□□

	○□□○□□
	○□□○□□
	○□□○□□
	○□□○□□
	○□□○□□

所持金 383 G

預金・借金 G

制限移動	通常移動	全力移動
3 m	11 m	33 m

回避	防護点
2d+ 1	2

HP
26

魔物知識/弱点	先制力
2d+ 4	2d+ 0

生命抵抗	精神抵抗
2d+ 5	2d+ 4

MP
15

魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力
操霊魔法	1	3			

戦闘特技			
魔法拡大/数	226 p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p

言語	会話	読文
交易共通語	○	○
汎用蛮族語	○	
魔動機文明語	○	○
魔法文明語	○	○
シャドウ語	○	

装備品		説明
頭	帽子	
耳		
顔	モノクル	
首	チョーカー	
背中		
右手		
腰		
足	ブーツ	
その他		

装備品		説明
左手	魔動機本	魔法の発動体

練技/呪歌/騎芸/賦術	

名誉アイテム	点数

名誉点 所持 0 /合計 0

その他メモ

ケルスティン。そう名付けられたその個体は78年も稼働し続けている。彼女は稼働し始めて5年で集落を出て街の司書となり、それからずっとその仕事を続けてきた。
かつては銀の輝きを放っていた彼女の四肢や耳部は、もうすっかりくすんで黒ずんでしまった。司書になってすぐタビットの男に告白されたことも、遠い昔の「思い出」となっている。姿を見なくなって70年は経つが、彼は今も元気にしているだろうか。
そんな彼女は「暇」な司書の仕事の合間に、そこの蔵書を読むのが習慣となっていた。身長は80%、体重は50%遺伝する、ネコに鎖骨はない、などという非常にくだらない彼女の「雑学」はこうした本から得たもののようである。
ある日、開いた本から彼女はこんな記述を見つけた。実は始まりの剣は4本あったこと。それは「破神の剣」フォルトゥナと呼ばれていること。そして、その剣は見つかっておらず、見つけた者はなんでも望みが叶うという。
彼女は、それに大いに興味を惹かれた。願いが叶う、などという戯言を信じた訳ではない。多くの創世神話を根底から覆しかねない「第4の剣」の存在。それを見つけてみたくなったのである。
そう思った彼女は、すぐに司書の仕事を辞めると、荷物を纏めて冒険に出る事にした。70余年も変わらない日々を送っていたとは思えない行

自動失敗チェック

□□□□⑤
□□□□⑩
□□□□⑮
□□□□⑳
□□□□㉕
□□□□㉚
□□□□㉟